

公衆衛生学講座教授選考における基本方針

公衆衛生学講座の教授選考にあたっては、医学部での公衆衛生学教育に精通し、本学の教育及び研究の発展に寄与できる人物を求めます。

国際的な視野を持ちながら、基礎医学教育の充実及び予防医学研究等の活性化に努め、橋渡し研究にも積極的に取り組むことができる品格と見識に優れた人物を希望します。

また、本学に対する県民からの公衆衛生学分野に期待される幅広い分野に対応できる、具体的には、感染症対策を含む災害医療等の教育、研究、人材育成を行政機関と連携しながら行うことのできる人材、もしくはその意欲のある人材を求めます。

なお、衛生学講座は、藤吉 朗 教授が主宰していることを申し添えます。